

# ～闘魂記～

「闘魂」…魂をもって闘おうとする気持ち

西東京市立ひばりが丘中学校第3学年

第38号 2024年 5月31日(金)

学年目標 「自主・自立」

## 「 楽しい時間は一瞬、思い出は一生。 」

世界最古の木造建築で今もなお建ち続ける「法隆寺の五重塔」、世界最大の金銅仏が大迫力の「東大寺の大仏」、青々とした木々に包まれて、より一層その存在感を示す「清水寺」、朱色の千本鳥居に引き込まれる「伏見稲荷大社」、神々しく輝く「金閣寺」、千手観音立像が1001体と二十八部衆像と風神・雷神像が並び荘厳な空間の「三十三間堂」、法堂の天井いっぱい（縦11.4m、横15.7m）に阿吽の口をした2匹の龍が圧巻の「建仁寺」など、心を魅了される場所は数え上げればきりがありません。そんな魅力ある京都を存分に堪能し、寝食を共にした2泊3日は生徒たちにとってかけがえのない思い出に残る最高の修学旅行となりました。

さて、「修学旅行から帰って一息」と言いたいところですが、明日は第64回運動会です。今年の運動会のスローガンは

## 「 咲(さく) 乱(らん)～ Unsung Heroes ～ 」

「咲乱」とは花がこぼれんばかりに咲いている様子を生徒の活躍に例え、全ての生徒が活躍する姿を現しています。サブタイトルは「知られざる英雄」という意味があり、クラスや学年で団結し、全校生徒で運動会を築き上げていくという思いが込められています。

修学旅行明けから本格的に始まった運動会練習ですが、体育行事委員を中心に毎日のように練習を重ねてきました。生徒たちの最後の運動会にかける思いはまさに「闘魂！」です。一人一人が歩幅、リズム、掛け声などのタイミングが揃わないとうまく進めない学年種目のムカデ競走はまさに最高学年にふさわしい競技種目です。全員リレーでは3年間の体育の授業の積み重ねの成果を発揮するスピードに乗ったバトンパスが見所です。選抜リレーでは各クラス選抜された男女4名ずつがクラスの誇りをかけて走りぬきます。そして、一番練習に力を入れてきたのが最高学年のみが躍ることを許されるひばりが丘中学校伝統の「ソーラン節」です。今年もソーラン節実行委員を立ち上げて練習計画から振り付け指導、隊形移動など全て生徒たちだけで作り上げました。ソーラン節のスローガンは「勝華～魅せるソーラン節～」です。このスローガンには自分の弱い気持ちに打ち勝ち、ひばりが丘中学校を支えてくれるたくさんの人たちに、昨年よりも迫力ある華やかな演技を魅せるという思いが込められており、運動会の最後を締めくくる団体演技種目となっています。是非、保護者の皆さまにおかれましては、生徒たちの必死で頑張る姿、クラス、学年を超えて応援する姿から一つになって自分たちの手づくりあげ、生み出すひばりが丘中学校のパワーを感じていただきたいと思います。

### 「とある先生の日常」

B先生の教科は社会です。今年から副担として第3学年にきていただきました。B先生は経験豊富で修学旅行前には京都や奈良の魅力を生徒たちに詳しく伝え、興味・関心を多く引き出してくれました。また、その経験から進路関係にもとても詳しく、第3学年にとってとても頼りになる先生です。そんなB先生は、目標に向かって粘り強く取り組み、希望進路に向かって、自らの力で道を切り拓いていける生徒の育成を目指して、一年間副担任として全力で生徒を支えています。

## 修学旅行の様子



## 運動会予行練習の様子



## <保護者の皆さまへお知らせ>

運動会当日の受付では、緑色（学年色）のプログラムが必要です。プログラムがない場合、受付で緑色のテープを貼ってください。見学場所のスペースに限りがあるため、プログラムやテープの色を確認しながら、場所を譲り合っの応援をお願いいたします。また、応援席やトイレ付近などで、写真を撮ることなどはご遠慮いただいておりますので、ご協力をお願いいたします。